



富士見小だより

(チームふじみ)

No.2

大津市立富士見小学校

令和6年4月26日

児童数476名

話を聞くことの大切さ 「お決まりの12の型」

先生の話をしている際の目の輝きや、グループで話し合いをしている様子を見てみると、新しいクラスの中で、自分らしさを発揮しようと頑張っていることがうかがえます。そんな姿を見てみると、心から応援したくなります。

「こうしたらいいのにな」「なぜこうしないのかな」。経験値のある私たち大人から見たら、子どもたちの姿を見てみると、そんなことを感じる場合があります。アメリカの心理学者トマスゴードンは、そんな時に大人が声をかける「お決まりの12の型」があると指摘しています。そして、この「12の型」をされた相手は、自分の思いと反して防御的な反応を示し、こちらの望んだようには行動してくれないとのこと。

その「12の型」とは

- (1) 命令 「じゃあ、次からはもっと勉強しなさい」
- (2) 脅迫 「ちゃんと勉強しないと、遊びにはいかしません！」
- (3) 説教 「勉強してない人がテストでいい点取れるわけじゃない」
- (4) 提案 「漢字の練習を増やしたらいいんじゃない。」
- (5) 講義 「勉強って毎日の積み重ね。コツコツやる習慣が大切です。」
- (6) 非難 「何を言っているの！自分が悪いのでしょうか！」
- (7) 同意・賞賛 「結果は出なかったけど、今回は勉強頑張ってたと思うよ」
- (8) 侮辱 「日頃の行いが結果になったんじゃないのかな！」
- (9) 分析 「朝ごはん食べていかなかったから頭が働かなかったんだよ」
- (10) 同情 「残念だったね、でも次はきっといい点取れるよ！」
- (11) 尋問・質問 「答えは全部書いたの？どうやって勉強したの？」
- (12) ごまかし 「とりあえず、おやつがあるから食べようか」

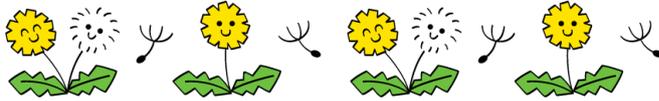
「そんなつもりじゃない！」「こんなこともだめなの？」「言わないとわからないやんか！」と思ってしまうのですが、たしかに伝わらなかったという実感はあります。なぜ伝わらないかというと「その時の相手（子ども）の思いが活かされていない、どれも大人の一方的な意見」だからと、指摘されています。

子どもたちの一生懸命な姿を応援したい。その思いを伝えるためには、まず子どもの話に耳を傾け、しっかり聞くという姿勢が、私たち大人に求められるということでしょう。学校でも、子どもたちの様子や話をしっかり聞くということを大切にしたいと考えています。

登下校での安全運転

登下校時、学校の前の坂道を急発進で登ってくる車が気になります。特に新1年生は子どもだけの登下校に慣れず、急に道側へ飛び出すことも考えられます。昨年度末にもお知らせしましたが基本は徒歩による登下校とし、やむを得ない場合は、最徐行による通行をお願いいたします。

生徒指導より



登下校は帽子をかぶりましょう。（季節に関係なく）

事故にあったり、災害にあたりしたときのことを想定し、頭部の安全を守るためにも、季節に関係なく、帽子をかぶって登下校できるようお願いします。

富士見小スクールガイド 4月19日（金）配布

学校生活を送る上での約束事や行事予定、災害・緊急事態時の措置及び下校体制などについてまとめたものです。学級懇談会でP数で配布いたします。一読してくださるようお願いいたします。

特に『富士見小学校のやくそく』については、安全にまた気持ちよく集団生活を送る上で大切なことです。やくそくを守って生活できますよう家庭でもご協力をお願いいたします。

今年度生徒指導キーワード 「人」「もの」「こと」を大切に

1. 「人」を大切に

「人」とは、同じクラスの友だちはもちろん、上学年・下学年の人、先生、スクールガードさん・配膳員さんなどお世話になっている大人の方々、そして「自分」も入ります。人の気持ちを大切にできる「思いやり」をもち、人のよさを見つけたり、ちがいを受け入れたりすることができる、心の豊かな子どもに育てていきます。

2. 「もの」を大切に

「もの」とは、みんなでつかう物、友だちの物、自分の物です。富士見小学校は大規模改修で、今から5年前に、新築のようにきれいになりました。ところが、廊下や教室の白い壁にたくさん足跡がついているなど、汚れたり壊れたりしているところがあります。せっかくきれいになった学校を、美しい状態で長く保てるよう、丁寧に使って、毎日の掃除をがんばる子どもに育てていきます。

3. 「こと」を大切に

「こと」とは、学習や活動、自分の役割です。コロナがおさまってきて、社会の様子もコロナ以前にもどりつつある今年度は、学校行事が復活していくと予想しています。さまざまな行事では、目標を高く持って協力して一生懸命頑張れる子どもになってほしいです。学校は「学習」が本分です。毎日の学習する時間を大切にして、最後まで粘り強く取り組む子どもを育てていきます。

4月の生活目標「名札をつける」

名札をつけることは、「人」を大切にすることにつながります。新年度、新しい教員も増えました。一人ひとりの名前を呼んで、心通う温かい関係を築いていくためにも徹底していきたいです。

お金の管理、保護者が把握を！

子どもが外出するときに、必要以上のお金を持っていかないよう家庭でも管理をお願いします。多くのお金を持っていると、使いすぎてしまったり、トラブルの元になったりします。どうしても持っていかねばならない場合は、貴重品は、肌身離さないようにすることも大切です。



各学年の学年目標と様子



～ホームページでも子どもたちの様子を更新しています！！～

1年生 合言葉 『かがやき』



入学式がありました！新しい学校生活に早く慣れてほしいですね！

2年生 合言葉 『はなまる』



学年集会では、今年1年でたくさんの『はなまる』を集めよう！と話し合いました。

(ふぉー)

3年生 合言葉 『3(サン) シャイン』



何事にも進んでチャレンジし1・2年生の見本となるようなお兄さんお姉さんを目指します！

4年生 合言葉 『かがやき 4 ゆう』



“優しさ” “友達” “遊ぶ” “勇気” の4つの『ゆう』を合言葉に何事にも挑戦します！

5年生 合言葉 『協力と笑顔』



高学年の仲間入り5年生！初めての委員会活動がありました！

6年生 合言葉 『輝龍』



6年生は、かっこいい6年生になるために必要なことは何かを話し合いました！